

令和4年度 河川砂防技術研究開発公募 地域課題分野(河川生態) 研究開発テーマ
 <一般研究:移行評価結果>

テーマおよび概要		研究代表者名	評価	審議結果
テーマ	河川における生息地連続性の重要性－河川生態系への影響評価および保全方策	長野大学 箱山 洋	c	令和4年度一般研究として採択する。
概要	河川生態系における攪乱や河川工作物の存在が、生息地の連続性、さらには個体群・群集の健全性・持続性に与える影響を明らかにする。また、生物の移動・分散に配慮し災害対策モニタリングの機能を持つInternet of Things(IoT)型の魚道・生物避難場所・小水力発電に関する技術開発や、保全と治水のトレードオフ(一得一失)評価手法の開発を行い、合理的な河川管理行政に資する。			

評価の凡例

- a: 研究目的は達成された十分な研究成果であった
- b: 研究目的は概ね達成された研究成果であった
- c: 一定の研究成果であった
- d: 研究成果があったとは言い難い